

# 静岡県生協連

## ニュース

2016年度 12月発行

〒420-0031 静岡市葵区呉服町 1-3-14

YS 静岡呉服町ビル 8F

TEL 054-253-5987, FAX 054-272-6971

E-mail mt-fuji@msa.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://shizuoka-kenren.jp>

### 久保山愛吉氏追悼 9・23 焼津行動(9月23日)



人類最初の水爆実験の犠牲者である第五福竜丸の無線長・久保山愛吉さんが亡くなられてから62年目にあたります。

焼津駅南口から浜当目の弘徳院までの墓参行進には140名が参加、墓前の集いでは、焼津市長のメッセージ紹介、県原爆被爆者の会、県宗教者平和懇談会、県青年団協議会からのあいさつの後、久保山さんの墓前に献花を行いました。

午後の焼津のつどい(焼津市三区コミュニティ防災センター)は県生協連・江崎常務理事の司会で進められ、原水爆禁止日本協議会・土田弥生事務局次長から、最新の国際情勢や今後の運動の展望などが報告されました。

### 静岡県協同組合間提携推進協議会 協同組合学習交流会(9月23日)



若手職員を対象に、協同組合の目的と役割を再認識するとともに、他の協同組合の組織・事業・活動を理解し合うことを目的として開催されました。

日時：9月23日(金) 13:30~17:00

会場：クーポール(静岡市葵区呉服町)

参加者：静岡県協同組合間提携推進協議会の構成団体及び関係団体の役職員

40名。生協連からは役職員3名が参加しました。

(一社)JC総研 協同組合研究部副主任研究員の阿高あや氏から「協同組合の果たす社会的役割」と題した講演が行

われた後、5つのグループに分かれて、「地産地消を進めるために何ができるのか」「協同組合間で連携してどんなことができるのか」で話し合い、結果を発表しました。

## 政党との懇談会を開催(11月21日)



【自由民主党】自民党からは県議会議員4名(政協会長、政調副会長)にご参加をいただきました。食の安全条例の制定を主なテーマに意見交換を行い、議員からは「条例制定の効果がどうなのか、全国の情報などがあれば参考にさせていただきたい。」といった発言がされました。



【民進党】民進党からは衆議院議員、県議会議員5名にご参加をいただきました。食の安全条例については行政サイドからの提案も考えていきたいことが発言されました。また、フードバンクやこども食堂などの活動について意見交換を行いました。

## 第39回 東海北陸生協 行政合同会議(10月14日)



ホテルグランヴェール岐山(岐阜県岐阜市柳ヶ瀬通)にて、東海北陸の6県の生協と行政の担当者など全体で53名が集まり、「大学生協連の被災地支援活動について」「岐阜県における被災地支援活動について」、行政担当者から消費者行政に関する報告がされました。静岡県からは石井主事(県民生活課)、県生協連から吉田会長、宮崎専務、中村常務、江崎常務、藤崎理事、山田事務局長が参加し、石井主事から静岡県行政報告を行いました。

## 第4回理事会 報告

日時: 11月25日(金)

参加者: 理事13名・監事1名

議長に鳥沢理事を選任し、会長挨拶の後議事に入りました。主な議題は以下のとおりです。

### 【報告承認事項】

2016年度第3回理事会議事

2017年トップセミナー・新年会について

### 【協議事項】

環境活動学習懇談会の開催について

2016年度の活動進捗(一次案)

2017年度方針(一次案)

「給付型奨学金制度の創設等を求めるアピール」への賛同について

### 【報告事項】

上期監査報告

県生協連事業報告

会員生協事業報告

日生協・中央地連関係報告

行政関係報告

諸団体関係報告

## ＜静岡県協同組合間提携推進協議会の活動＞

### 口坂本の森育林活動(10月23日)



静岡県と協定を結んだ「口坂本の森」クラブが、2000年から植林・育林活動を継続して行っています。

17年目となる今年は30名（うち県生協連と県漁連より各2名）が参加し、樹木の剪定の後に県ふれあい課職員より、この森の15年の植生変化研究について報告されました。参加者からは今後の森づくりについての意見が出されました。

### 女性交流集会(11月17日)



参加者は全体で38名（漁協8名、農協17名、森連4名、生協9名）でした。今回は静岡市山間部（オクシズ）を訪問しました。

「株式会社玉川きこり社」（2014年3月設立。葵区桂山）では、「きこりと子育て」をキーワードに事業を展開し、「世界に誇れる玉川美林を育てたい」と、木の6次産業化を目指していることを学びました。

「静岡蒸溜所(建設中ウイスキー工場 GAIAFLOW 葵区落合)」は玉川地区の木材を使用するなど、玉川きこり社とも連携して活動しており、2020年のウイスキー販

売を予定しています。「農産物加工所・玉ゆら（葵区落合）」は地元JA女性部のメンバーが中心となり今年6月オープン。名物は、大根切干・あんこ等が入った玉ゆらまんなどです。

「賤機都市山村交流センター（葵区牛妻）」で昼食と地域おこしをテーマに交流をしました。最後に「JA静岡市南部じまん市（駿河区曲金）」を見学しました。

### 安倍川流木クリーン祭り(11月20日)



全体で1400人が参加し安倍川河川敷にある流木を片付ける作業を行いました。

1時間ほどの作業で40㎡相当の流木やごみを回収することができました。

#### 【参加者】

静岡県協同組合間提携推進協議会構成団体及び関係

団体の役職員とその家族190名（県漁連7名、県森連2名、県生協連2名、労働金庫8名、全労済静岡県本部8名、県勤信協2名、労働者福祉協議会3名、JA中央会21名、JA県信連73名、JA経済連27名、JA静岡厚生連13名、全共連県本部10名、農協観光4名、JA電算センター6名、JA健保組合4名）

## 第 47 回静岡県生協大会を開催しました

11月9日(水)、ALWFロッキーセンター大会議室(静岡市葵区黒金町)にて第47回静岡県生協大会を開催しました。今年は「現在の貧困問題」をテーマとし、クイズ「貧困問題」に続き、日詰一幸氏(フードバンクふじのくに理事長 静岡大学人文社会科学部教授)より「フードバンクふじのくに」の取り組みや他県の活動事例が紹介され、「とてもわかりやすかった」「私も参加したい」などの感想をいただきました。

後半の「会員生協紹介」では、各会員生協から取扱商品やオリジナルグッズを持ち寄り、紹介しながらクジびきでプレゼントを行いました。参加者から「これまでとは違った交流ができた」「目新しく良かった」など好評でした。



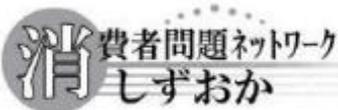
◆ 県民生活課・山崎課長ご挨拶



◆ 講演の様子



◆ 会員生協交流企画の様子



## 平成 28 年度消費生活専門相談員 試験対策講座が終了しました



消費生活センター等で相談業務に関わる人を養成し、消費者行政の充実を図ることを目的に開催した講座は、9月4日(日)をもって8回、24講座のすべてが終了しました。23名の受講者が7名の講師と共に、講師が作成したオリジナルテキストや過去問題の解説などで学びました。

来年度に向けて消費者ネットしずおかでは、自治体からの消費者講座への講師派遣要請にも対応できるよう、講師を養成するための勉強会を開催予定です。

## 静岡市消費生活展に出展しました(10月8日・9日)



葵スクエア青葉ロード B1 (静岡市葵区呉服町)にて、市主催の「消費生活展 伝えよう生活の知恵～安心安全な社会へ～」に出展し、消費者クイズを行いました。

5つの問題に答えていただき、答え合わせをしながら正しい知識や対応について学んでいただきました。

